

グループホームとっもろうの概要

平成7年11月、障害を抱える子ども達とその家族の会「とっもろうきっず」を設立し活動を共にしてきました。子ども達も成人して自立する年齢となり、障害があってもそれぞれに合った支援を受けることで、住み慣れた地域で安心して暮らせるグループホームを作りたいという想いから、平成26年3月NPO法人「とっもろう」を設立（同年7月末に都より認証、8月登記完了）しました。



練馬区内では初めての、重度身体障害者を対象とした医療的ケアにも対応できるグループホームとして、平成27年6月に建設開始、翌28年4月に事業を開始致しました。

【 グループホームの理念 】

一人ひとりの個性を大切にし、元気と笑顔あふれる暮らしを支える。

グループホームとっもろう 施設長 飛田悦子

【 運営主体 】 NPO 法人とっもろう 理事長 浅石道夫

【 運営方針 】

- (1) 障害が重くても、住み慣れた地域で安心して暮らすために医療的ケアにも対応する。
- (2) 職員のコミュニケーション能力を高め、ご本人の想いを引き出す支援を行う。
- (3) 地域の人々との交流を深め、つながりを大切にしていく。

【 建物情報 】 構造：軽量鉄骨造 地上3階建
敷地面積：236,75㎡ 延床面積：414,69㎡

【 設備 】 各居室10室（エアコン付き）、1、2階に居間、食堂（一階は床暖房あり）、多目的ルーム、エレベーター、リフト付浴槽、一般浴槽、トイレ（1Fは簡易ベッド付きトイレ）、スプリンクラー、防火シャッター

【 定員 】 10名、定員5名×2ユニット

【 月額利用料 】

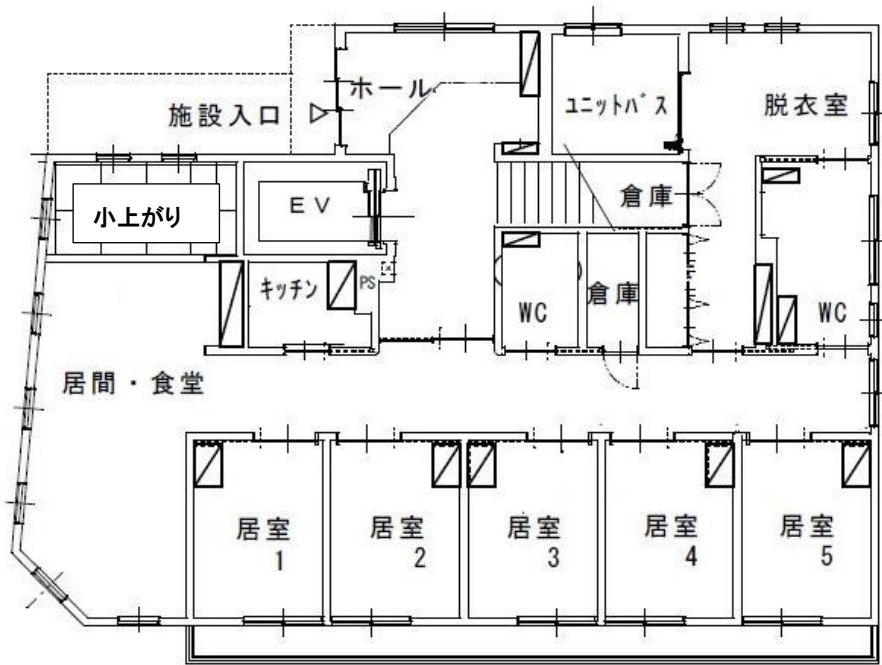
家賃	59,000円	※1参照
水道光熱費	15,000円	※2参照
食費	25,000円	
日用品	3,000円	
その他日常生活費	3,000円	
合計	105,000円	

※1…利用者の所得に応じて家賃助成（特別給付費）あり

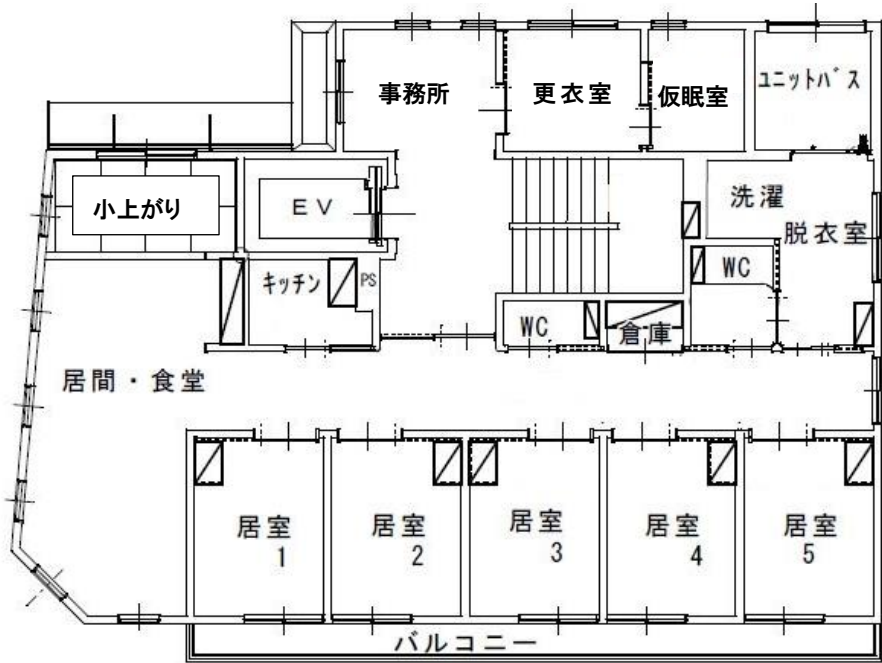
※2…水道光熱費、食費、日用品に関しては、実費をもとに年度末に清算します。

【 バックアップ施設 】 社会福祉法人 東京援護協会 田柄福祉園

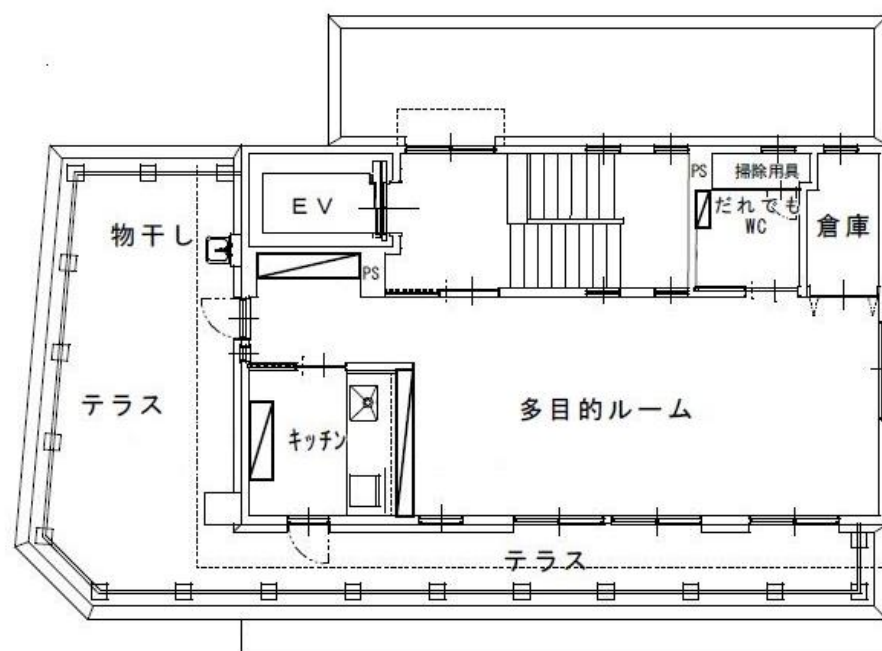
【 協力医療機関 】 地域医療振興協会 練馬光が丘病院



1階平面図



2階平面図



3階平面図

【 職員体制 】

施設長・サービス管理責任者・世話人	1名（常勤）
サービス管理責任者（世話人・支援員兼務）	1名（常勤）
支援員・世話人（兼務）	4名（常勤2名、非常勤2名）
看護師（生活支援員）	6名（非常勤）
支援員	10名（非常勤）
調理	4名（非常勤）
事務	1名（非常勤）

外部より訪問看護の支援を受ける利用者もあり

【 グループホームの特徴 】

- ☆ 夜間は、支援員2名、看護師1名の3人体制です。
- ☆ 入浴、排泄等は、原則同性介助
- ☆ 入浴は入居者の状態により、一般浴槽かリフト付浴槽を使用します。
- ☆ 食事は、手作りの温かいものをそれぞれに合った食形態でお出ししています。
- ☆ 不定期にボランティアによる音楽会、季節の行事などのイベントを企画します。

【 グループホームでの暮らし（平日） 】

6:00～7:00	起床「おはようございます」 バイタルチェック・更衣・整容・トイレ
7:00～8:00	朝食
8:00～8:30	歯磨き、整髪などの身支度
8:30～9:30	各自日中活動の場へ（3福祉園、1福祉ケアセンター）
15:00頃～	帰宅、「おかえりなさい」・バイタルチェック・トイレ
16:00～18:00	入浴タイム
19:00頃～	夕食「みんなで揃っていただきます」 食後は、それぞれのくつろぎタイム
21:00～22:00頃	そろそろ就寝・・・「おやすみなさい」

【 土、日、祝祭日の過ごし方 】

- ☆ 現在は自宅へのご帰宅をお願いしています。